

## 中沢空き家だより第1号 発行

希望掲載時期	<input type="checkbox"/> 事前告知を希望 <input checked="" type="checkbox"/> 取材を希望
内 容	<p>令和5年8月から、地域おこし協力隊が中沢地区での空き家掘り起こし等をミッションとして活動してきました。その成果もあり、空き家バンクへの登録や売買成立も増加しています。一方「本当に売れるのか」「買いたい人などいるのか」と考える人も多く、空き家を手放すハードルはまだ高いのが現状です。</p> <p>そこで、空き家バンクへの登録を考えるきっかけとするため、売買契約となった事例を紹介したチラシを作成しました。空き家が売れるまでの流れ、所有者と買主それぞれのインタビューをA4サイズ1枚にまとめ配布し公開します。</p> <p>※市ホームページや移住ポータルサイト SMOUT でも公開します。</p> <p>【配布】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・中沢地区 734 世帯(令和6年9月付)全戸配布(3月13日～)</li><li>・市外在住の空き家所有者に郵送</li></ul>

### 【問い合わせ】

長野県 駒ヶ根市 産業部 商工観光課 移住・交流促進室

(課長) 小原 昌美 (室長) 松崎 しのぶ

(担当) 須田 直子 (地域おこし協力隊)

TEL : 0265-83-2111 内線 436 FAX : 0265-83-1278

E-mail : iju@city.komagane.lg.jp



駒ヶ根市PRキャラクター

「こまかっば」

実際にあった中沢での空き家の好事例紹介です。  
空き家が売れるなんて、住みたい人がいるなんて、と思っている皆さん！ぜひ読んでください。

## 1 物件情報と人物紹介

空き家オーナーさん … Kさん

- ・昭和49年(1974年)築の2階建て(66坪)と蔵
- ・令和元年(2019年)妻の実家で暮らすこととなり、そこから空き家



買い主さん … Mさん

- ・豊かな自然に囲まれた暮らしを求め愛知県から移住を決めたご夫婦

## 2 空き家が売れるまで

2023年 10月 市に情報提供あり

2024年 2月 空き家バンク資料  
郵送と流れの説明

できる限りご希望の場所へ  
出向きます！

不動産会社による  
現地査定

4月 空き家バンク登録  
(ホームページ公開)

これを見て、市または担当不動産  
会社に問い合わせが入ります

5月 後に買い主となる  
Mさん一家が内見

7月 片付け完了

9月 売買契約締結

11月 引き渡し

## 3 空き家オーナーKさん

空き家バンク登録に至った背景を教えてください

相続権のある子と甥たち8人全員にいらぬ！と言われ…  
墓じまいも含め、手放そうと決めました

空き家の維持管理で大変だったことは？

空き家になると急にあちこち不具合が出て、でも手放すのにお金  
かけたくないし。そして何より年3回の草刈りが大変だった！

空き家バンク制度のことはどうやって知ったのですか？

友人から紹介されたことが大きなきっかけ。とにかく手放した  
かったので、すぐ詳細を聞きたいと話に乗りました

金額はどのように決められましたか？

墓じまいするのに赤字にならなければいいなと思っていたので  
不動産会社にお任せしました

片付けはどのように進めましたか？

膨大な量で200万くらいかかる見込みだったのだけど、大半を  
買い主さんが使ってくださることに。まったく想定外のことで  
ありがたかった。そして、バンクの補助金も助かりました

買い主が決定したときはいかがでしたか？

2~3年はかかると思っていたので、こんなに早くに？とびっくり。  
そして何より、地域の住民ともうまくやってくれそうな方で、  
とても安心しています

今、空き家を持っている人に何か一言！

まさか売れるとは！欲しい人、住みたい人がいることを実感  
しました。皆さんもぜひ売れるときに売った方が良い！

## 4 買い主Mさん

決め手は何でしたか？

アクセスが良い。そして、間取り、畑、眺望など、  
自分たちの希望すべてが揃っていたので即決でした

空き家バンク制度を利用してみていかがでしたか？

公平な立場の市役所仲介というのは大きな安心感があり、  
遠慮せずいろいろ聞くことができた

駒ヶ根中沢はいかがですか？

山も川もあり、理想の里山暮らしができそうでとても楽しみ。  
地域の皆さん、これからよろしくお願いします